

改 正 後	現 行																								
<p>別 紙</p> <p style="text-align: center;">地質、土質調査業務市場単価</p> <p>1 [略]</p> <p>2 直接調査費</p> <p>2-1 機械ボーリング</p> <p>(1)~(4) [略]</p> <p>(5) 市場単価の内訳</p> <p>1)~4) [略]</p> <p>5) 直接調査費の算出</p> <p>直接調査費=設計単価×設計数量</p> <p>設計単価=標準の市場単価×せん孔延長× <u>{ (K1~K7) × (K8~K15) }</u></p> <p>[算出例]</p> <p>せん孔深度 80m (軟岩 60m、中硬岩 20m)、斜め下方の岩盤ボーリングを行う場合</p> <p>(補正係数) せん孔深度 (50m超 80m以下) : K5</p> <p>せん孔方向 (斜め下方) : K13</p> <p>(軟岩の市場単価[50m以下]×60m+中硬岩の市場単価[50m以下]×20m) × <u>(K5×K13)</u></p> <p>(注) せん孔深度の補正係数は、各ボーリングの深度より適用基準に当てはまるものを選び、深度全体を補正の対象とする。</p> <p>(6)~(7) [略]</p> <p>2-2 サンプルング</p> <p>(1)~(2) [略]</p> <p>(3) 市場単価</p> <p>1) 適用範囲</p> <p>機械ボーリングにおけるサンプルングのうち、<u>固定ピストン式シンウォールサンプラー (シンウォールサンプルング)、ロータリー式二重管サンプラー (デニソンサンプルング)、ロータリー式三重管サンプラー (トリプルサンプルング)</u> に適用する。</p> <p>2) [略]</p> <p>(4) 市場単価の内訳</p> <p>1) [略]</p> <p>2) 市場単価の区分</p> <p>(表2-12) サンプルングの規格区分及び選定方法</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">種 別 ・ 規 格</th> <th style="text-align: center;">単 位</th> <th style="text-align: center;">採 取 目 的</th> <th style="text-align: center;">必 要 な 孔 径</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><u>固定ピストン式シンウォールサンプラー (シンウォールサンプルング)</u></td> <td style="text-align: center;">本</td> <td>軟弱な粘性土の乱さない試料の採取</td> <td style="text-align: center;">86mm 以上</td> </tr> <tr> <td><u>ロータリー式二重管サンプラー (デニソンサンプルング)</u></td> <td style="text-align: center;">"</td> <td>硬質粘性土の採取</td> <td style="text-align: center;">116mm 以上</td> </tr> </tbody> </table>	種 別 ・ 規 格	単 位	採 取 目 的	必 要 な 孔 径	<u>固定ピストン式シンウォールサンプラー (シンウォールサンプルング)</u>	本	軟弱な粘性土の乱さない試料の採取	86mm 以上	<u>ロータリー式二重管サンプラー (デニソンサンプルング)</u>	"	硬質粘性土の採取	116mm 以上	<p>別 紙</p> <p style="text-align: center;">地質、土質調査業務市場単価</p> <p>1 [略]</p> <p>2 直接調査費</p> <p>2-1 機械ボーリング</p> <p>(1)~(4) [略]</p> <p>(5) 市場単価の内訳</p> <p>1)~4) [略]</p> <p>5) 直接調査費の算出</p> <p>直接調査費=設計単価×設計数量</p> <p>設計単価=標準の市場単価×せん孔延長× <u>(K1~K7) × (K8~K15)</u></p> <p>[算出例]</p> <p>せん孔深度 80m (軟岩 60m、中硬岩 20m)、斜め下方の岩盤ボーリングを行う場合</p> <p>(補正係数) せん孔深度 (50m超 80m以下) : K5</p> <p>せん孔方向 (斜め下方) : K13</p> <p>(軟岩の市場単価[50m以下]×60m+中硬岩の市場単価[50m以下]×20m) × <u>K5×K13</u></p> <p>(注) せん孔深度の補正係数は、各ボーリングの深度より適用基準に当てはまるものを選び、深度全体を補正の対象とする。</p> <p>(6)~(7) [略]</p> <p>2-2 サンプルング</p> <p>(1)~(2) [略]</p> <p>(3) 市場単価</p> <p>1) 適用範囲</p> <p>機械ボーリングにおけるサンプルングのうち、<u>シンウォールサンプルング、デニソンサンプルング、トリプルサンプルング</u> に適用する。</p> <p>2) [略]</p> <p>(4) 市場単価の内訳</p> <p>1) [略]</p> <p>2) 市場単価の区分</p> <p>(表2-12) サンプルングの規格区分及び選定方法</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">種 別 ・ 規 格</th> <th style="text-align: center;">単 位</th> <th style="text-align: center;">採 取 目 的</th> <th style="text-align: center;">必 要 な 孔 径</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><u>シンウォール サンプルング</u></td> <td style="text-align: center;">本</td> <td>軟弱な粘性土の乱さない試料の採取</td> <td style="text-align: center;">86mm 以上</td> </tr> <tr> <td><u>デニソン サンプルング</u></td> <td style="text-align: center;">"</td> <td>硬質粘性土の採取</td> <td style="text-align: center;">116mm 以上</td> </tr> </tbody> </table>	種 別 ・ 規 格	単 位	採 取 目 的	必 要 な 孔 径	<u>シンウォール サンプルング</u>	本	軟弱な粘性土の乱さない試料の採取	86mm 以上	<u>デニソン サンプルング</u>	"	硬質粘性土の採取	116mm 以上
種 別 ・ 規 格	単 位	採 取 目 的	必 要 な 孔 径																						
<u>固定ピストン式シンウォールサンプラー (シンウォールサンプルング)</u>	本	軟弱な粘性土の乱さない試料の採取	86mm 以上																						
<u>ロータリー式二重管サンプラー (デニソンサンプルング)</u>	"	硬質粘性土の採取	116mm 以上																						
種 別 ・ 規 格	単 位	採 取 目 的	必 要 な 孔 径																						
<u>シンウォール サンプルング</u>	本	軟弱な粘性土の乱さない試料の採取	86mm 以上																						
<u>デニソン サンプルング</u>	"	硬質粘性土の採取	116mm 以上																						

<u>ロータリー式三重管サンプラー</u> <u>(トリプルサンプリング)</u>	砂質土	〃	砂質土の採取	116mm 以上
--	-----	---	--------	----------

3) [略]

(5) 日当たり作業量

日当たり作業量は次表を標準とする。

(表 2-13) 日当たり作業量

種 別 ・ 規 格	単位	日 当 たり 作 業 量
<u>固定ピストン式シンウォールサンプラー</u> <u>(シンウォールサンプリング)</u>	本	5
<u>ロータリー式二重管サンプラー</u> <u>(デニソンサンプリング)</u>	〃	4
<u>ロータリー式三重管サンプラー</u> <u>(トリプルサンプリング)</u>	〃	3

2-3 サウンディング及び原位置試験

(1) ~ (2) [略]

(3) 市場単価

1) 適用範囲

サウンディング及び原位置試験のうち、標準貫入試験、プレッシャーメータ試験 (孔内水平載荷試験)、現場透水試験、スウェーデン式サウンディング、機械式コーン (オランダ式二重管コーン) 貫入試験、ポータブルコーン貫入試験に適用する。

2) 適用に当たっての留意事項

- ① プレッシャーメータ試験 (孔内水平載荷試験) における普通載荷及び中圧載荷は、測定器がプレシオメーター、LLT及びKKTを標準とする。
- ② サウンディング及び原位置試験に伴う機材、雑品はこれを含むものとする。
- ③ 現場透水試験は、資料整理 (内業) を含むものとする。
- ④ 現場透水試験は、孔内洗浄を含むものとする。

(4) 市場単価の内訳

1) [略]

<u>トリプル</u> <u>サンプリング</u>	砂質土	〃	砂質土の採取	116mm 以上
------------------------------	-----	---	--------	----------

3) [略]

(5) 日当たり作業量

日当たり作業量は次表を標準とする。

(表 2-13) 日当たり作業量

種 別 ・ 規 格	単位	日 当 たり 作 業 量
<u>シンウォール</u> <u>サンプリング</u>	本	5
<u>デニソン</u> <u>サンプリング</u>	〃	4
<u>トリプル</u> <u>サンプリング</u>	〃	3

2-3 サウンディング及び原位置試験

(2) ~ (2) [略]

(3) 市場単価

1) 適用範囲

サウンディング及び原位置試験のうち、標準貫入試験、孔内水平載荷試験、現場透水試験、スウェーデン式サウンディング、オランダ式二重管コーン貫入試験、ポータブルコーン貫入試験に適用する。

2) 適用に当たっての留意事項

- ① 孔内水平載荷試験 における普通載荷及び中圧載荷は、測定器がプレシオメーター、LLT及びKKTを標準とする。
- ② サウンディング及び原位置試験に伴う機材、雑品はこれを含むものとする。
- ③ 現場透水試験は、資料整理 (内業) を含むものとする。
- ④ 現場透水試験は、孔内洗浄を含むものとする。

(4) 市場単価の内訳

1) [略]

2) 市場単価の区分

(表2-16) サウンディング及び原位置試験

種別	規格	単位
標準貫入試験	粘性土・シルト	回
	砂・砂質土	〃
	礫混じり土砂	〃
	玉石混じり土砂	〃
	固結シルト・固結粘土	〃
プレッシャーメータ試験 (孔内水平載荷試験)	普通載荷(2.5MN/m ² 以下) GL-50m以内	〃
	中圧載荷(2.5~10MN/m ²) GL-50m以内	〃
	高圧載荷(10~20MN/m ²) GL-50m以内	〃
現場透水試験	オーガー法 GL-10m以内	〃
	ケーシング法 GL-10m以内	〃
	一重管式 GL-20m以内	〃
	二重管式 GL-20m以内	〃
	揚水法 GL-20m以内	〃
スウェーデン式 サウンディング	GL-10m以内 N値4以内	m
機械式コーン (オランダ式二重管コーン)貫入試験	20kN GL-30m以内	〃
	100kN GL-30m以内	〃
ポータブルコーン 貫入試験	単管式 GL-5m以内	〃
	二重管式 GL-5m以内	〃

(注) 上記以外は別途計上する。

3)~4) [略]

(5) 日当たり作業量

日当たり作業量は、次表を標準とする。

(表2-18) 日当たり作業量

種別	規格	単位	日当たり 作業量
標準貫入試験	粘性土・シルト	回	12.0
	砂・砂質土	〃	10.0
	礫混じり土砂	〃	8.0
	玉石混じり土砂	〃	7.0
	固結シルト・固結粘土	〃	7.0
	軟岩	〃	7.0
プレッシャーメータ試験 (孔内水平載荷試験)	普通載荷(2.5MN/m ² 以下) GL-50m以内	〃	3.0
	中圧載荷(2.5~10MN/m ²) GL-50m以内	〃	2.0
	高圧載荷(10~20MN/m ²) GL-50m以内	〃	2.0
現場透水試験	オーガー法 GL-10m以内	〃	2.0
	ケーシング法 GL-10m以内	〃	2.0
	一重管式 GL-20m以内	〃	1.0
	二重管式 GL-20m以内	〃	1.0
	揚水法 GL-20m以内	〃	1.0

2) 市場単価の区分

(表2-16) サウンディング及び原位置試験

種別	規格	単位
標準貫入試験	粘性土・シルト	回
	砂・砂質土	〃
	礫混じり土砂	〃
	玉石混じり土砂	〃
	固結シルト・固結粘土	〃
孔内水平載荷試験	普通載荷(2.5MN/m ² 以下) GL-50m以内	〃
	中圧載荷(2.5~10MN/m ²) GL-50m以内	〃
	高圧載荷(10~20MN/m ²) GL-50m以内	〃
現場透水試験	オーガー法 GL-10m以内	〃
	ケーシング法 GL-10m以内	〃
	一重管式 GL-20m以内	〃
	二重管式 GL-20m以内	〃
	揚水法 GL-20m以内	〃
スウェーデン式 サウンディング	GL-10m以内 N値4以内	m
オランダ式二重管コーン貫入試験	20kN GL-30m以内	〃
	100kN GL-30m以内	〃
ポータブルコーン 貫入試験	単管式 GL-5m以内	〃
	二重管式 GL-5m以内	〃

(注) 上記以外は別途計上する。

3)~4) [略]

(5) 日当たり作業量

日当たり作業量は、次表を標準とする。

(表2-18) 日当たり作業量

種別	規格	単位	日当たり 作業量
標準貫入試験	粘性土・シルト	回	12.0
	砂・砂質土	〃	10.0
	礫混じり土砂	〃	8.0
	玉石混じり土砂	〃	7.0
	固結シルト・固結粘土	〃	7.0
	軟岩	〃	7.0
孔内水平載荷試験	普通載荷(2.5MN/m ² 以下) GL-50m以内	〃	3.0
	中圧載荷(2.5~10MN/m ²) GL-50m以内	〃	2.0
	高圧載荷(10~20MN/m ²) GL-50m以内	〃	2.0
現場透水試験	オーガー法 GL-10m以内	〃	2.0
	ケーシング法 GL-10m以内	〃	2.0
	一重管式 GL-20m以内	〃	1.0
	二重管式 GL-20m以内	〃	1.0
	揚水法 GL-20m以内	〃	1.0

スウェーデン式 サウンディング		GL-10m以内N値4以内	m	22.0
機械式コーン (オランダ式二重管コーン)	20kN	GL-30m以内	〃	12.0
貫入試験	100kN	GL-30m以内	〃	11.0
ポータブルコーン 貫入試験	単管式	GL-5m以内	〃	25.0
	二重管式	GL-5m以内	〃	15.0

(注) 工期算定等にあたっては、作業条件による補正は行わない。

3 間接調査費

3-1 現場内小運搬

- (1)～(3) [略]
(4) 市場単価の内訳
1)～3) [略]

4) 間接調査費の算出

(人肩運搬、特装車運搬)

間接調査費＝設計単価×運搬総重量

設計単価＝標準の市場単価(換算距離別)

(モノレール運搬、索道運搬)

間接調査費＝設計単価(運搬)×運搬総重量＋設計単価(架設・撤去)

＋設計単価(機械器具損料)×供用日数

設計単価＝標準の市場単価 ただし、機械器具損料は実情に即した価格を別途計上する。

供用日数＝架設日数＋調査・試験等作業日数＋撤去日数

※架設日数は、年末年始、夏季休暇等の撤去不能期間を考慮する。

- (5) [略]

3-2 [略]

3-3 その他

(1) 適用範囲

その他は、準備及び跡片付け、搬入路伐採等、環境保全、調査孔閉塞、給水費(ポンプ運転)に適用する。

現場条件等により、給水に係る運搬が必要な場合は別途計上する。また、試験、舗装復旧、ボーリング泥水処理が必要な場合は別途計上する。

- (2) [略]

(3) 市場単価

1) 適用範囲

その他のうち、準備及び跡片付け、搬入路伐採等、環境保全、調査孔閉塞、給水費(ポンプ運転)に適用する。現場条件等により、給水に係る運搬が必要な場合は別途計上する。また、試験、舗装復旧、ボーリング泥水処理が必要な場合は別途計上する。

- 2) [略]

- (4)～(5) [略]

スウェーデン式 サウンディング		GL-10m以内N値4以内	m	22.0
オランダ式二重管コーン 貫入試験	20kN	GL-30m以内	〃	12.0
	100kN	GL-30m以内	〃	11.0
ポータブルコーン 貫入試験	単管式	GL-5m以内	〃	25.0
	二重管式	GL-5m以内	〃	15.0

(注) 工期算定等にあたっては、作業条件による補正は行わない。

3 間接調査費

3-1 現場内小運搬

- (1)～(3) [略]
(4) 市場単価の内訳
1)～3) [略]

4) 間接調査費の算出

(人肩運搬、特装車運搬)

間接調査費＝設計単価×運搬総重量

設計単価＝標準の市場単価(換算距離別)

(モノレール運搬、索道運搬)

間接調査費＝設計単価(運搬)×運搬総重量＋設計単価(架設・撤去)

＋設計単価(機械器具損料)×供用日数

設計単価＝標準の市場単価 ただし、機械器具損料は実情に即した価格を別途計上する。

供用日数＝架設日数＋調査・試験等作業日数＋撤去日数

- (5) [略]

3-2 [略]

3-3 その他

(1) 適用範囲

その他は、準備及び跡片付け、搬入路伐採等、環境保全、調査孔閉塞、給水費(ポンプ運転)に適用する。

- (2) [略]

(3) 市場単価

1) 適用範囲

その他のうち、準備及び跡片付け、搬入路伐採等、環境保全、調査孔閉塞、給水費(ポンプ運転)に適用する。

- 2) [略]

- (4)～(5) [略]

4 解析等調査業務

(1) ～(4) [略]

(5) 単価の補正係数

1) [略]

2) 試験種目数別の補正係数（総合解析取りまとめ）

現地で行われる調査、室内試験等を含む調査の種目数は、0～3種を標準とし、これを超える場合には、下表の率で補正する。

なお、試験種目は、サンプリング、標準貫入試験、動的円錐貫入試験、プレッシャーメータ試験（孔内水平載荷試験）、現場透水試験、岩盤透水試験、間隙水圧試験、スウェーデン式サウンディング、機械式コーン（オランダ式二重管コーン）貫入試験、ポータブルコーン貫入試験、三成分コーン試験、電気式静的コーン貫入試験、オートマチックラムサウンディング、物理的性質試験、化学的性質試験、力学的性質試験、現場単位体積重量試験、平板載荷試験、現場CBR試験等の区分とする。

(6) [略]

5 施工管理費 [略]

4 解析等調査業務

(2) ～(4) [略]

(5) 単価の補正係数

1) [略]

2) 試験種目数別の補正係数（総合解析取りまとめ）

現地で行われる調査、室内試験等を含む調査の種目数は、0～3種を標準とし、これを超える場合には、下表の率で補正する。

なお、試験種目は、サンプリング、標準貫入試験、動的円錐貫入試験、孔内水平載荷試験、現場透水試験、岩盤透水試験、間隙水圧試験、スウェーデン式サウンディング、オランダ式二重管コーン貫入試験、ポータブルコーン貫入試験、三成分コーン試験、電気式静的コーン貫入試験、オートマチックラムサウンディング、物理的性質試験、化学的性質試験、力学的性質試験、現場単位体積重量試験、平板載荷試験、現場CBR試験等の区分とする。

(6) [略]

5 施工管理費 [略]

「測量業務標準歩掛について」（平成13年3月29日付け12農振第1973号農林水産省農村振興局長通知）一部改正新旧対照表

(下線の部分は改正部分)

改正後	現行
<p>別紙</p> <p>測量業務標準歩掛</p> <p>1 一般事項</p> <p>1-1~1-5 [略]</p>	<p>別紙</p> <p>測量業務標準歩掛</p> <p>1 一般事項</p> <p>1-1~1-5 [略]</p>

2 基準点測量

2-1 基準点測量

1級、2級、3級、4級基準点測量の観測作業に適用する。測量標の設置は地上埋設（上面舗装）及び3級、4級基準点設置による。

2-1-1 1級基準点測量

本歩掛の適用範囲は、新点 50 点以下とする。

標準作業量	新設点 5点	作業条件	平地、耕地
-------	--------	------	-------

直接人件費

作業区分	内外業別	編成(人)					所要日数(日)					延人員(人)					計
		測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	
[略]	[略]	[略]					[略]					[略]					
		外業										[略]					
		内業										[略]					
		計										[略]					

機械経費、通信運搬費等、材料費

費目	直接人件費に対する割合	備考
機械経費	8.0%	
通信運搬費等	1.5%	
材料費	[略]	

(注) (1)~(3) [略]

(参考) 測量業務標準歩掛における各作業の直接人件費に対する機械経費、通信運搬費等、材料費の割合の構成を下表に示す。
なお、下表に示す各資機材等の種類、数量は標準歩掛設定に用いた標準的なものである。

機械経費の構成				
名称	規格	単位	数量	摘要
[略]	[略]	[略]	[略]	[略]
通信運搬費等の構成				
項目	備考			
[略]				
材料費の構成				
品名	規格	単位	数量	摘要
[略]		[略]	[略]	[略]

2 基準点測量

2-1 基準点測量

1級、2級、3級、4級基準点測量の観測作業に適用する。測量標の設置は地上埋設（上面舗装）及び3級、4級基準点設置による。

2-1-1 1級基準点測量

本歩掛の適用範囲は、新点 50 点以下とする。

標準作業量	新設点 5点	作業条件	平地、耕地
-------	--------	------	-------

直接人件費

作業区分	内外業別	編成(人)					所要日数(日)					延人員(人)					計
		測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	
[略]	[略]	[略]					[略]					[略]					
		外業										[略]					
		内業										[略]					
		計										[略]					

機械経費、通信運搬費等、材料費

費目	直接人件費に対する割合	備考
機械経費	7.0%	
通信運搬費等	2.0%	
材料費	[略]	

(注) (1)~(3) [略]

(参考) 測量業務標準歩掛における各作業の直接人件費に対する機械経費、通信運搬費等、材料費の割合の構成を下表に示す。
なお、下表に示す各資機材等の種類、数量は標準歩掛設定に用いた標準的なものである。

機械経費の構成				
名称	規格	単位	数量	摘要
[略]	[略]	[略]	[略]	[略]
通信運搬費等の構成				
項目	備考			
[略]				
材料費の構成				
品名	規格	単位	数量	摘要
[略]		[略]	[略]	[略]

2-1-2 2級基準点測量

本歩掛の適用範囲は、新点 35 点以下とする。

標準作業量	新設点 10 点	作業条件	平地、耕地
-------	----------	------	-------

直接人件費

作業区分	内外業別	編成 (人)					所要日数 (日)					延人員 (人)					計
		測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	
[略]	[略]	[略]					[略]					[略]					
		外業										[略]					
		内業										[略]					
		計										[略]					

機械経費、通信運搬費等、材料費

費目	直接人件費に対する割合		備考
	伐採あり	伐採なし	
機械経費	7.5%	8.0%	
通信運搬費等	7.5%	[略]	
材料費	[略]	[略]	

(注) (1) ~ (4) [略]

(参考) 測量業務標準歩掛における各作業の直接人件費に対する機械経費、通信運搬費等、材料費の割合の構成を下表に示す。
 なお、下表に示す各資機材等の種類、数量は標準歩掛設定に用いた標準的なものである。

機械経費の構成				
名称	規格	単位	数量	摘要
[略]	[略]	[略]	[略]	[略]
通信運搬費等の構成				
項目	備考			
[略]	[略]			
材料費の構成				
品名	規格	単位	数量	摘要
[略]		[略]	[略]	[略]

2-1-2 2級基準点測量

本歩掛の適用範囲は、新点 35 点以下とする。

標準作業量	新設点 10 点	作業条件	平地、耕地
-------	----------	------	-------

直接人件費

作業区分	内外業別	編成 (人)					所要日数 (日)					延人員 (人)					計
		測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	
[略]	[略]	[略]					[略]					[略]					
		外業										[略]					
		内業										[略]					
		計										[略]					

機械経費、通信運搬費等、材料費

費目	直接人件費に対する割合		備考
	伐採あり	伐採なし	
機械経費	7.0%	7.5%	
通信運搬費等	8.0%	[略]	
材料費	[略]	[略]	

(注) (1) ~ (4) [略]

(参考) 測量業務標準歩掛における各作業の直接人件費に対する機械経費、通信運搬費等、材料費の割合の構成を下表に示す。
 なお、下表に示す各資機材等の種類、数量は標準歩掛設定に用いた標準的なものである。

機械経費の構成				
名称	規格	単位	数量	摘要
[略]	[略]	[略]	[略]	[略]
通信運搬費等の構成				
項目	備考			
[略]	[略]			
材料費の構成				
品名	規格	単位	数量	摘要
[略]		[略]	[略]	[略]

2-1-3 3級基準点測量

本歩掛の適用範囲は、新点 80 点以下とする。

標準作業量	新設点 20 点	作業条件	平地、耕地
-------	----------	------	-------

直接人件費

作業区分	内外業別	編成 (人)					所要日数 (日)					延人員 (人)					計
		測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	
[略]	[略]	[略]					[略]					[略]					
		外業										[略]					
		内業										[略]					
		計										[略]					

機械経費、通信運搬費等、材料費

費目	直接人件費に対する割合				備考
	伐採あり		伐採なし		
	永久標識設置あり	永久標識設置なし	永久標識設置あり	永久標識設置なし	
機械経費	[略]	[略]	[略]	[略]	
通信運搬費等	4.5%	4.5%	[略]	[略]	
材料費	[略]	[略]	[略]	[略]	

(注) (1) ~ (4) [略]

(参考) 測量業務標準歩掛における各作業の直接人件費に対する機械経費、通信運搬費等、材料費の割合の構成を下表に示す。
なお、下表に示す各資機材等の種類、数量は標準歩掛設定に用いた標準的なものである。

機械経費の構成				
名称	規格	単位	数量	摘要
[略]	[略]	[略]	[略]	[略]
通信運搬費等の構成				
項目	備考			
[略]	[略]			
材料費の構成				
品名	規格	単位	数量	摘要
[略]	[略]	[略]	[略]	[略]

2-1-3 3級基準点測量

本歩掛の適用範囲は、新点 80 点以下とする。

標準作業量	新設点 20 点	作業条件	平地、耕地
-------	----------	------	-------

直接人件費

作業区分	内外業別	編成 (人)					所要日数 (日)					延人員 (人)					計
		測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	
[略]	[略]	[略]					[略]					[略]					
		外業										[略]					
		内業										[略]					
		計										[略]					

機械経費、通信運搬費等、材料費

費目	直接人件費に対する割合				備考
	伐採あり		伐採なし		
	永久標識設置あり	永久標識設置なし	永久標識設置あり	永久標識設置なし	
機械経費	[略]	[略]	[略]	[略]	
通信運搬費等	5.0%	5.0%	[略]	[略]	
材料費	[略]	[略]	[略]	[略]	

(注) (1) ~ (4) [略]

(参考) 測量業務標準歩掛における各作業の直接人件費に対する機械経費、通信運搬費等、材料費の割合の構成を下表に示す。
なお、下表に示す各資機材等の種類、数量は標準歩掛設定に用いた標準的なものである。

機械経費の構成				
名称	規格	単位	数量	摘要
[略]	[略]	[略]	[略]	[略]
通信運搬費等の構成				
項目	備考			
[略]	[略]			
材料費の構成				
品名	規格	単位	数量	摘要
[略]	[略]	[略]	[略]	[略]

2-1-4 4級基準点測量

本歩掛の適用範囲は、新点 170 点以下とする。

標準作業量	新設点 35 点	作業条件	平地、耕地
-------	----------	------	-------

直接人件費

作業区分	内外業別	編成 (人)					所要日数 (日)					延人員 (人)					計
		測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	
[略]	[略]	[略]					[略]					[略]					
		外業										[略]					
		内業										[略]					
		計										[略]					

機械経費、通信運搬費等、材料費

費目	直接人件費に対する割合		備考
	伐採あり	伐採なし	
機械経費	[略]	[略]	
通信運搬費等	8.5%	3.0%	
材料費	[略]	[略]	

(注) (1) ~ (4) [略]

(参考) 測量業務標準歩掛における各作業の直接人件費に対する機械経費、通信運搬費等、材料費の割合の構成を下表に示す。
なお、下表に示す各資機材等の種類、数量は標準歩掛設定に用いた標準的なものである。

機械経費の構成				
名称	規格	単位	数量	摘要
[略]	[略]	[略]	[略]	[略]
通信運搬費等の構成				
項目	備考			
[略]	[略]			
材料費の構成				
品名	規格	単位	数量	摘要
[略]	[略]	[略]	[略]	[略]

2-1-4 4級基準点測量

本歩掛の適用範囲は、新点 170 点以下とする。

標準作業量	新設点 35 点	作業条件	平地、耕地
-------	----------	------	-------

直接人件費

作業区分	内外業別	編成 (人)					所要日数 (日)					延人員 (人)					計
		測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	
[略]	[略]	[略]					[略]					[略]					
		外業										[略]					
		内業										[略]					
		計										[略]					

機械経費、通信運搬費等、材料費

費目	直接人件費に対する割合		備考
	伐採あり	伐採なし	
機械経費	[略]	[略]	
通信運搬費等	9.0%	3.5%	
材料費	[略]	[略]	

(注) (1) ~ (4) [略]

(参考) 測量業務標準歩掛における各作業の直接人件費に対する機械経費、通信運搬費等、材料費の割合の構成を下表に示す。
なお、下表に示す各資機材等の種類、数量は標準歩掛設定に用いた標準的なものである。

機械経費の構成				
名称	規格	単位	数量	摘要
[略]	[略]	[略]	[略]	[略]
通信運搬費等の構成				
項目	備考			
[略]	[略]			
材料費の構成				
品名	規格	単位	数量	摘要
[略]	[略]	[略]	[略]	[略]

2-1-5 地上埋設（上面舗装）

本歩掛の適用範囲は、新点 80 点以下とする。

標準作業量	新設点 10 点	作業条件	平地、耕地
-------	----------	------	-------

直接人件費

作業区分	内外業別	編成（人）					所要日数（日）					延人員（人）					計
		測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	
[略]	[略]	[略]					[略]					[略]					
		外業										[略]					
		内業										[略]					
		計										[略]					

機械経費、通信運搬費等、材料費

費目	直接人件費に対する割合	備考
機械経費	[略]	
通信運搬費等	[略]	
材料費	16.5%	

(注) (1)・(2) [略]

(参考) 測量業務標準歩掛における各作業の直接人件費に対する機械経費、通信運搬費等、材料費の割合の構成を下表に示す。
なお、下表に示す各資機材等の種類、数量は標準歩掛設定に用いた標準的なものである。

機械経費の構成				
名称	規格	単位	数量	摘要
[略]	[略]	[略]	[略]	[略]
通信運搬費等の構成				
項目	備考			
[略]				
材料費の構成				
品名	規格	単位	数量	摘要
[略]	[略]	[略]	[略]	[略]

2-1-6~2-1-7 [略]

2-1-5 地上埋設（上面舗装）

本歩掛の適用範囲は、新点 80 点以下とする。

標準作業量	新設点 10 点	作業条件	平地、耕地
-------	----------	------	-------

直接人件費

作業区分	内外業別	編成（人）					所要日数（日）					延人員（人）					計
		測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	
[略]	[略]	[略]					[略]					[略]					
		外業										[略]					
		内業										[略]					
		計										[略]					

機械経費、通信運搬費等、材料費

費目	直接人件費に対する割合	備考
機械経費	[略]	
通信運搬費等	[略]	
材料費	16.0%	

(注) (1)・(2) [略]

(参考) 測量業務標準歩掛における各作業の直接人件費に対する機械経費、通信運搬費等、材料費の割合の構成を下表に示す。
なお、下表に示す各資機材等の種類、数量は標準歩掛設定に用いた標準的なものである。

機械経費の構成				
名称	規格	単位	数量	摘要
[略]	[略]	[略]	[略]	[略]
通信運搬費等の構成				
項目	備考			
[略]				
材料費の構成				
品名	規格	単位	数量	摘要
[略]	[略]	[略]	[略]	[略]

2-1-6~2-1-7 [略]

2-2 水準測量

1級～4級水準測量の観測作業に適用する。(水準点設置は、2-2-5及び2-2-6による)

2-2-1 1級水準測量

本歩掛の適用範囲は、1級水準測量700km以下とする。

標準作業量	100km	作業条件	道路上、平地、市街地乙
-------	-------	------	-------------

直接人件費

作業区分	内外業別	編成(人)					所要日数(日)					延人員(人)					計
		測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	
[略]	[略]	[略]					[略]					[略]					
		外業										[略]					
		内業										[略]					
		計										[略]					

機械経費、通信運搬費等、材料費

費目	直接人件費に対する割合	備考
機械経費	6.5%	
通信運搬費等	[略]	
材料費	[略]	

(注) [略]

(参考) 測量業務標準歩掛における各作業の直接人件費に対する機械経費、通信運搬費等、材料費の割合の構成を下表に示す。

なお、下表に示す各資機材等の種類、数量は標準歩掛設定に用いた標準的なものである。

機械経費の構成				
名称	規格	単位	数量	摘要
[略]	[略]	[略]	[略]	[略]
通信運搬費等の構成				
項目	備考			
[略]				
材料費の構成				
品名	規格	単位	数量	摘要
[略]	[略]	[略]	[略]	[略]

2-2 水準測量

1級～4級水準測量の観測作業に適用する。(水準点設置は、2-2-5及び2-2-6による)

2-2-1 1級水準測量

本歩掛の適用範囲は、1級水準測量700km以下とする。

標準作業量	100km	作業条件	道路上、平地、市街地乙
-------	-------	------	-------------

直接人件費

作業区分	内外業別	編成(人)					所要日数(日)					延人員(人)					計
		測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	
[略]	[略]	[略]					[略]					[略]					
		外業										[略]					
		内業										[略]					
		計										[略]					

機械経費、通信運搬費等、材料費

費目	直接人件費に対する割合	備考
機械経費	6.0%	
通信運搬費等	[略]	
材料費	[略]	

(注) [略]

(参考) 測量業務標準歩掛における各作業の直接人件費に対する機械経費、通信運搬費等、材料費の割合の構成を下表に示す。

なお、下表に示す各資機材等の種類、数量は標準歩掛設定に用いた標準的なものである。

機械経費の構成				
名称	規格	単位	数量	摘要
[略]	[略]	[略]	[略]	[略]
通信運搬費等の構成				
項目	備考			
[略]				
材料費の構成				
品名	規格	単位	数量	摘要
[略]	[略]	[略]	[略]	[略]

2-2-2 2級水準測量

本歩掛の適用範囲は、2級水準測量100km以下とする。

標準作業量	30km	作業条件	道路上、平地、市街地乙
-------	------	------	-------------

直接人件費

作業区分	内外業別	編成(人)					所要日数(日)					延人員(人)					計
		測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	
[略]	[略]	[略]					[略]					[略]					
		外業										[略]					
		内業										[略]					
		計										[略]					

機械経費、通信運搬費等、材料費

費目	直接人件費に対する割合	備考
機械経費	4.0%	
通信運搬費等	[略]	
材料費	[略]	

(注) [略]

(参考) 測量業務標準歩掛における各作業の直接人件費に対する機械経費、通信運搬費等、材料費の割合の構成を下表に示す。

なお、下表に示す各資機材等の種類、数量は標準歩掛設定に用いた標準的なものである。

機械経費の構成				
名称	規格	単位	数量	摘要
[略]	[略]	[略]	[略]	[略]
通信運搬費等の構成				
項目	備考			
[略]				
材料費の構成				
品名	規格	単位	数量	摘要
[略]	[略]	[略]	[略]	[略]

2-2-3~2-2-4 [略]

2-2-2 2級水準測量

本歩掛の適用範囲は、2級水準測量100km以下とする。

標準作業量	30km	作業条件	道路上、平地、市街地乙
-------	------	------	-------------

直接人件費

作業区分	内外業別	編成(人)					所要日数(日)					延人員(人)					計
		測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	
[略]	[略]	[略]					[略]					[略]					
		外業										[略]					
		内業										[略]					
		計										[略]					

機械経費、通信運搬費等、材料費

費目	直接人件費に対する割合	備考
機械経費	3.5%	
通信運搬費等	[略]	
材料費	[略]	

(注) [略]

(参考) 測量業務標準歩掛における各作業の直接人件費に対する機械経費、通信運搬費等、材料費の割合の構成を下表に示す。

なお、下表に示す各資機材等の種類、数量は標準歩掛設定に用いた標準的なものである。

機械経費の構成				
名称	規格	単位	数量	摘要
[略]	[略]	[略]	[略]	[略]
通信運搬費等の構成				
項目	備考			
[略]				
材料費の構成				
品名	規格	単位	数量	摘要
[略]	[略]	[略]	[略]	[略]

2-2-3~2-2-4 [略]

2-2-5 水準点設置 (永久標識)

本歩掛の適用範囲は、新点 65 点以下とする。

標準作業量	8 点	作業条件	-
-------	-----	------	---

直接人件費

作業区分	内外業別	編成 (人)					所要日数 (日)					延人員 (人)					計
		測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	
[略]	[略]	[略]					[略]					[略]					
		外業										[略]					
		内業										[略]					
		計										[略]					

機械経費、通信運搬費等、材料費

費目	直接人件費に対する割合	備考
機械経費	2.0%	
通信運搬費等	[略]	
材料費	20.0%	

(注) (1)・(2) [略]

(参考) 測量業務標準歩掛における各作業の直接人件費に対する機械経費、通信運搬費等、材料費の割合の構成を下表に示す。
 なお、下表に示す各資機材等の種類、数量は標準歩掛設定に用いた標準的なものである。

機械経費の構成				
名称	規格	単位	数量	摘要
[略]	[略]	[略]	[略]	[略]
通信運搬費等の構成				
項目	備考			
[略]				
材料費の構成				
品名	規格	単位	数量	摘要
[略]	[略]	[略]	[略]	[略]

2-2-6~2-2-7 [略]

2-2-5 水準点設置 (永久標識)

本歩掛の適用範囲は、新点 65 点以下とする。

標準作業量	8 点	作業条件	-
-------	-----	------	---

直接人件費

作業区分	内外業別	編成 (人)					所要日数 (日)					延人員 (人)					計
		測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	
[略]	[略]	[略]					[略]					[略]					
		外業										[略]					
		内業										[略]					
		計										[略]					

機械経費、通信運搬費等、材料費

費目	直接人件費に対する割合	備考
機械経費	2.5%	
通信運搬費等	[略]	
材料費	19.5%	

(注) (1)・(2) [略]

(参考) 測量業務標準歩掛における各作業の直接人件費に対する機械経費、通信運搬費等、材料費の割合の構成を下表に示す。
 なお、下表に示す各資機材等の種類、数量は標準歩掛設定に用いた標準的なものである。

機械経費の構成				
名称	規格	単位	数量	摘要
[略]	[略]	[略]	[略]	[略]
通信運搬費等の構成				
項目	備考			
[略]				
材料費の構成				
品名	規格	単位	数量	摘要
[略]	[略]	[略]	[略]	[略]

2-2-6~2-2-7 [略]

3 路線測量

3-1 [略]

3-2 現地踏査

標準作業量	1km	作業条件	平地、耕地
-------	-----	------	-------

直接人件費

内外業務	編成(人)					所要日数(日)					延人員(人)					計
	測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	
外	[略]					[略]					[略]					
内																
計											[略]					

機械経費、通信運搬費等、材料費

費目	直接人件費に対する割合	備考
機械経費	[略]	
通信運搬費等	-	
材料費	13.0%	

(注) [略]

(参考) 測量業務標準歩掛における各作業の直接人件費に対する機械経費、通信運搬費等、材料費の割合の構成を下表に示す。
なお、下表に示す各資機材等の種類、数量は標準歩掛設定に用いた標準的なものである。

機械経費の構成				
名称	規格	単位	数量	摘要
[略]	[略]	[略]	[略]	[略]
材料費の構成				
品名	規格	単位	数量	摘要
[略]	[略]	[略]	[略]	[略]

3-3 [略]

3 路線測量

3-1 [略]

3-2 現地踏査

標準作業量	1km	作業条件	平地、耕地
-------	-----	------	-------

直接人件費

内外業務	編成(人)					所要日数(日)					延人員(人)					計
	測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	
外	[略]					[略]					[略]					
内																
計											[略]					

機械経費、通信運搬費等、材料費

費目	直接人件費に対する割合	備考
機械経費	[略]	
通信運搬費等	-	
材料費	14.0%	

(注) [略]

(参考) 測量業務標準歩掛における各作業の直接人件費に対する機械経費、通信運搬費等、材料費の割合の構成を下表に示す。
なお、下表に示す各資機材等の種類、数量は標準歩掛設定に用いた標準的なものである。

機械経費の構成				
名称	規格	単位	数量	摘要
[略]	[略]	[略]	[略]	[略]
材料費の構成				
品名	規格	単位	数量	摘要
[略]	[略]	[略]	[略]	[略]

3-3 [略]

3-4 IP設置測量

標準作業量	1km	作業条件	平地、耕地、クロソイド曲線1カ所
-------	-----	------	------------------

直接人件費

内外業務	編成(人)					所要日数(日)					延人員(人)					計
	測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	
外	[略]					[略]					[略]					
内	[略]					[略]					[略]					
計											[略]					

機械経費、通信運搬費等、材料費

費目	直接人件費に対する割合	備考
機械経費	2.5%	
通信運搬費等	-	
材料費	[略]	

(注) (1)~(3) [略]

(参考) 測量業務標準歩掛における各作業の直接人件費に対する機械経費、通信運搬費等、材料費の割合の構成を下表に示す。

なお、下表に示す各資機材等の種類、数量は標準歩掛設定に用いた標準的なものである。

機械経費の構成				
名称	規格	単位	数量	摘要
[略]	[略]	[略]	[略]	[略]
材料費の構成				
品名	規格	単位	数量	摘要
[略]	[略]	[略]	[略]	[略]

3-4 IP設置測量

標準作業量	1km	作業条件	平地、耕地、クロソイド曲線1カ所
-------	-----	------	------------------

直接人件費

内外業務	編成(人)					所要日数(日)					延人員(人)					計
	測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	
外	[略]					[略]					[略]					
内	[略]					[略]					[略]					
計											[略]					

機械経費、通信運搬費等、材料費

費目	直接人件費に対する割合	備考
機械経費	2.0%	
通信運搬費等	-	
材料費	[略]	

(注) (1) ~ (3) [略]

(参考) 測量業務標準歩掛における各作業の直接人件費に対する機械経費、通信運搬費等、材料費の割合の構成を下表に示す。

なお、下表に示す各資機材等の種類、数量は標準歩掛設定に用いた標準的なものである。

機械経費の構成				
名称	規格	単位	数量	摘要
[略]	[略]	[略]	[略]	[略]
材料費の構成				
品名	規格	単位	数量	摘要
[略]	[略]	[略]	[略]	[略]

3-5 中心線測量

標準作業量	1km	作業条件	平地、耕地、クロソイド曲線1ヶ所 測点間隔 20m
-------	-----	------	------------------------------

直接人件費

内外業務	編成(人)					所要日数(日)					延人員(人)					計
	測量主任技師	測量技師	測量技師補助	測量補助員	測量主任技師	測量技師	測量技師補助	測量補助員	測量主任技師	測量技師	測量技師補助	測量補助員	測量主任技師	測量技師	測量技師補助	
外	[略]					[略]					[略]					
内	[略]					[略]					[略]					
計	[略]					[略]					[略]					

機械経費、通信運搬費等、材料費

費目	直接人件費に対する割合	備考
機械経費	3.5%	
通信運搬費等	-	
材料費	[略]	

(注) (1)・(2) [略]

(参考) 測量業務標準歩掛における各作業の直接人件費に対する機械経費、通信運搬費等、材料費の割合の構成を下表に示す。
なお、下表に示す各資機材等の種類、数量は標準歩掛設定に用いた標準的なものである。

機械経費の構成				
名称	規格	単位	数量	摘要
[略]	[略]	[略]	[略]	[略]
材料費の構成				
品名	規格	単位	数量	摘要
[略]	[略]	[略]	[略]	[略]

3-6 [略]

3-5 中心線測量

標準作業量	1km	作業条件	平地、耕地、クロソイド曲線1ヶ所 測点間隔 20m
-------	-----	------	------------------------------

直接人件費

内外業務	編成(人)					所要日数(日)					延人員(人)					計
	測量主任技師	測量技師	測量技師補助	測量補助員	測量主任技師	測量技師	測量技師補助	測量補助員	測量主任技師	測量技師	測量技師補助	測量補助員	測量主任技師	測量技師	測量技師補助	
外	[略]					[略]					[略]					
内	[略]					[略]					[略]					
計	[略]					[略]					[略]					

機械経費、通信運搬費等、材料費

費目	直接人件費に対する割合	備考
機械経費	3.0%	
通信運搬費等	-	
材料費	[略]	

(注) (1)・(2) [略]

(参考) 測量業務標準歩掛における各作業の直接人件費に対する機械経費、通信運搬費等、材料費の割合の構成を下表に示す。
なお、下表に示す各資機材等の種類、数量は標準歩掛設定に用いた標準的なものである。

機械経費の構成				
名称	規格	単位	数量	摘要
[略]	[略]	[略]	[略]	[略]
材料費の構成				
品名	規格	単位	数量	摘要
[略]	[略]	[略]	[略]	[略]

3-6 [略]

3-7 縦断測量

標準作業量	1km	作業条件	平地、耕地、往復
-------	-----	------	----------

直接人件費

内外業務	編成(人)					所要日数(日)					延人員(人)					計
	測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	
外	[略]					[略]					[略]					
内	[略]					[略]					[略]					
計											[略]					

機械経費、通信運搬費等、材料費

費目	直接人件費に対する割合	備考
機械経費	[略]	
通信運搬費等	-	
材料費	4.0%	

(注) (1)・(2) [略]

(参考) 測量業務標準歩掛における各作業の直接人件費に対する機械経費、通信運搬費等、材料費の割合の構成を下表に示す。
 なお、下表に示す各資機材等の種類、数量は標準歩掛設定に用いた標準的なものである。

機械経費の構成				
名称	規格	単位	数量	摘要
[略]	[略]	[略]	[略]	[略]

材料費の構成				
品名	規格	単位	数量	摘要
[略]	[略]	[略]	[略]	[略]

3-8 [略]

3-7 縦断測量

標準作業量	1km	作業条件	平地、耕地、往復
-------	-----	------	----------

直接人件費

内外業務	編成(人)					所要日数(日)					延人員(人)					計
	測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	
外	[略]					[略]					[略]					
内	[略]					[略]					[略]					
計											[略]					

機械経費、通信運搬費等、材料費

費目	直接人件費に対する割合	備考
機械経費	[略]	
通信運搬費等	-	
材料費	4.5%	

(注) (1)・(2) [略]

(参考) 測量業務標準歩掛における各作業の直接人件費に対する機械経費、通信運搬費等、材料費の割合の構成を下表に示す。
 なお、下表に示す各資機材等の種類、数量は標準歩掛設定に用いた標準的なものである。

機械経費の構成				
名称	規格	単位	数量	摘要
[略]	[略]	[略]	[略]	[略]

材料費の構成				
品名	規格	単位	数量	摘要
[略]	[略]	[略]	[略]	[略]

3-8 [略]

3-9 用地幅杭設置測量

標準作業量	1km	作業条件	平地、耕地、往復 測点間隔20m、全幅50m
-------	-----	------	---------------------------

直接人件費

内外業務	編成(人)					所要日数(日)					延人員(人)					計
	測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	
外	[略]					[略]					[略]					
内	[略]					[略]					[略]					
計											[略]					

機械経費、通信運搬費等、材料費

費目	直接人件費に対する割合	備考
機械経費	[略]	
通信運搬費等	-	
材料費	6.5%	

(注) (1)~(3) [略]

(参考) 測量業務標準歩掛における各作業の直接人件費に対する機械経費、通信運搬費等、材料費の割合の構成を下表に示す。
なお、下表に示す各資機材等の種類、数量は標準歩掛設定に用いた標準的なものである。

機械経費の構成				
名称	規格	単位	数量	摘要
[略]	[略]	[略]	[略]	[略]
材料費の構成				
品名	規格	単位	数量	摘要
[略]	[略]	[略]	[略]	[略]

3-9 用地幅杭設置測量

標準作業量	1km	作業条件	平地、耕地、往復 測点間隔20m、全幅50m
-------	-----	------	---------------------------

直接人件費

内外業務	編成(人)					所要日数(日)					延人員(人)					計
	測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	
外	[略]					[略]					[略]					
内	[略]					[略]					[略]					
計											[略]					

機械経費、通信運搬費等、材料費

費目	直接人件費に対する割合	備考
機械経費	[略]	
通信運搬費等	-	
材料費	7.0%	

(注) (1)~(3) [略]

(参考) 測量業務標準歩掛における各作業の直接人件費に対する機械経費、通信運搬費等、材料費の割合の構成を下表に示す。
なお、下表に示す各資機材等の種類、数量は標準歩掛設定に用いた標準的なものである。

機械経費の構成				
名称	規格	単位	数量	摘要
[略]	[略]	[略]	[略]	[略]
材料費の構成				
品名	規格	単位	数量	摘要
[略]	[略]	[略]	[略]	[略]

3-10 伐採

標準作業量	1km	作業条件	平地、耕地
-------	-----	------	-------

直接人件費

内外業務	編成(人)					所要日数(日)					延人員(人)					計
	測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	
外	[略]					[略]					[略]					
内																
計											[略]					

機械経費、通信運搬費等、材料費

費目	直接人件費に対する割合	備考
機械経費	[略]	
通信運搬費等	-	
材料費	3.0%	

(注) (1)~(3) [略]

(参考) 測量業務標準歩掛における各作業の直接人件費に対する機械経費、通信運搬費等、材料費の割合の構成を下表に示す。
 なお、下表に示す各資機材等の種類、数量は標準歩掛設定に用いた標準的なものである。

機械経費の構成				
名称	規格	単位	数量	摘要
[略]	[略]	[略]	[略]	[略]
材料費の構成				
品名	規格	単位	数量	摘要
[略]		[略]	[略]	[略]

3-11 [略]

4 現地測量

4-1~4-2 [略]

3-10 伐採

標準作業量	1km	作業条件	平地、耕地
-------	-----	------	-------

直接人件費

内外業務	編成(人)					所要日数(日)					延人員(人)					計
	測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	
外	[略]					[略]					[略]					
内																
計											[略]					

機械経費、通信運搬費等、材料費

費目	直接人件費に対する割合	備考
機械経費	[略]	
通信運搬費等	-	
材料費	3.5%	

(注) (1)~(3) [略]

(参考) 測量業務標準歩掛における各作業の直接人件費に対する機械経費、通信運搬費等、材料費の割合の構成を下表に示す。
 なお、下表に示す各資機材等の種類、数量は標準歩掛設定に用いた標準的なものである。

機械経費の構成				
名称	規格	単位	数量	摘要
[略]	[略]	[略]	[略]	[略]
材料費の構成				
品名	規格	単位	数量	摘要
[略]		[略]	[略]	[略]

3-11 [略]

4 現地測量

4-1~4-2 [略]

(別紙) 設計業務標準歩掛について (平成 13 年 3 月 29 日付け 12 農振第 1974 号農林水産省農村振興局長通知) 一部改正新旧対照表

(下線部は改正部分)

改 正 後	現 行
<p>1 [略]</p> <p>2 頭首工</p> <p>(1)~(2) [略]</p> <p>(3) その他留意事項</p> <p><u>下記の設計は含まれていないので、別途計上する。</u></p> <p>1) 河川協議資料等<u>の</u>作成</p> <p>2) <u>レベル2地震動による検討 (巻上機室、管理室の設計を除く)</u></p> <p>3 ポンプ場</p> <p>(1)~(2) [略]</p> <p>(3) その他留意事項</p> <p>下記の設計は含まれていないので、別途計上とする。</p> <p>1)~6) [略]</p> <p>7) レベル2地震動による検討 (<u>建屋の設計を除く</u>)</p>	<p>1 [略]</p> <p>2 頭首工</p> <p>(1)~(2) [略]</p> <p>(3) その他留意事項</p> <p>河川協議資料等<u>を</u>作成<u>する場合は別途計上する。</u></p> <p>3 ポンプ場</p> <p>(1)~(2) [略]</p> <p>(3) その他留意事項</p> <p>下記の設計は含まれていないので、別途計上とする。</p> <p>1)~6) [略]</p> <p>7) レベル2地震動による検討</p>

4 水路工

(1)～(2) [略]

(3) その他留意事項

下記の設計は含まれていないので、別途計上する。

1)～2) [略]

3) レベル1、2地震動による検討

【作業項目別補正率一覧表（用水路（開水路））】～【作業項目別補正率一覧表（水路トンネル）】 [略]

作業項目別補正の内容と留意事項

① ～ ④ [略]

⑤ 留意事項……………1つの作業項目に複数の補正を行う場合は、各補正率を乗じて補正率を算出する。
水路トンネル設計対象延長25m未満の場合は、積算基準の歩掛を適用しない。

【4-1-1 用水路（開水路）】～【作業項目別補正率一覧表（サイホン）】

作業項目別補正の内容と留意事項

① ～ ③ [略]

④ 留意事項……………既製品を使用する場合、標準断面の作成分、構造計算、数量計算の歩掛は6-3項基本設計パイプラインの歩掛に準ずる。

1つの作業項目に複数の補正を行う場合は各補正率を乗じて補正率を算出する。

設計対象延長10m未満の場合は、積算基準の歩掛を適用しない。

【4-4-15 サイホン】～【補正適用表（水路横断構造物）】 [略]

5 ・ 6 [略]

7 農道

(1)～(3) [略]

(4) その他留意事項

1)～5) [略]

6) レベル2地震動による検討は別途計上する。

【作業項目別補正率一覧表（道路計画）】～【補正適用表（道路計画）】 [略]

8 [略]

4 水路工

(1)～(2) [略]

(3) その他留意事項

下記の設計は含まれていないので、別途計上する。

1)～2) [略]

3) パイプラインの耐震設計（応答変位法を用いたレベル1、レベル2地震動の検討、地盤変状に対する検討、液状化対策の検討）及び地震応答対策の検討

【作業項目別補正率一覧表（用水路（開水路））】～【作業項目別補正率一覧表（水路トンネル）】 [略]

作業項目別補正の内容と留意事項

① ～ ④ [略]

⑤ 留意事項……………1つの作業項目に複数の補正を行う場合は、各補正率を乗じて補正率を算出する。

【4-1-1 用水路（開水路）】～【作業項目別補正率一覧表（サイホン）】 [略]

作業項目別補正の内容と留意事項

① ～ ③ [略]

④ 留意事項……………既製品を使用する場合、標準断面の作成分、構造計算、数量計算の歩掛は6-3項基本設計パイプラインの歩掛に準ずる。

1つの作業項目に複数の補正を行う場合は各補正率を乗じて補正率を算出する。

【4-4-15 サイホン】～【補正適用表（水路横断構造物）】 [略]

5 ・ 6 [略]

7 農道

(1)～(3) [略]

(4) その他留意事項

1)～5) [略]

[新設]

【作業項目別補正率一覧表（道路計画）】～【補正適用表（道路計画）】 [略]

8 [略]

(別紙) 設計業務の積算参考歩掛について (平成 13 年 3 月 29 日付け 12 農振第 1977 号農林水産省農村振興長整備部長通知) 一部改正新旧対照表

(下線部は改正部分)

改 正 後	現 行
<p>第1 [略]</p> <p>第2 設計業務積算参考歩掛</p> <p>1 コンクリートダム</p> <p>(1) ~ (2) [略]</p> <p>(3) その他留意事項</p> <p>1) ~ (2) [略]</p> <p><u>3) レベル2地震動による検討は別途計上する。</u></p> <p>2 フィルダム</p> <p>(1) ~ (2) [略]</p> <p>(3) その他留意事項</p> <p>1) ~ (2) [略]</p> <p><u>3) レベル2地震動による検討は別途計上する。</u></p> <p>3 頭首工</p> <p>(1) ~ (2) [略]</p> <p>(3) その他留意事項</p> <p><u>下記の設計は含まれていないので、別途計上する。</u></p> <p><u>1) 河川協議資料等の作成</u></p> <p><u>2) レベル2地震動による検討 (巻上機室、管理室の設計を除く)</u></p> <p>4 溪流取水工</p> <p>(1) ~ (2) [略]</p> <p>(3) その他留意事項</p> <p><u>下記の設計は含まれていないので、別途計上する。</u></p> <p><u>1) 河川協議資料等の作成</u></p> <p><u>2) レベル2地震動による検討</u></p> <p>5 ポンプ場 [略]</p>	<p>第1 [略]</p> <p>第2 設計業務積算参考歩掛</p> <p>1 コンクリートダム</p> <p>(1) ~ (2) [略]</p> <p>(3) その他留意事項</p> <p>1) ~ (2) [略]</p> <p>[新設]</p> <p>2 フィルダム</p> <p>(1) ~ (2) [略]</p> <p>(3) その他留意事項</p> <p>1) ~ (2) [略]</p> <p>[新設]</p> <p>3 頭首工</p> <p>(1) ~ (2) [略]</p> <p>(3) その他留意事項</p> <p>河川協議資料等を作成する場合は別途計上する。</p> <p>4 溪流取水工</p> <p>(1) ~ (2) [略]</p> <p>(3) その他留意事項</p> <p>河川協議資料等を作成する場合は別途計上する。</p> <p>5 ポンプ場 [略]</p>

6 水路工

(1)～(2) [略]

(3) その他留意事項

下記の設計は含まれていないので、別途計上する。

1) [略]

2) レベル1、2地震動による検討

【作業項目別補正率一覧表（用水路路線計画）】～【作業項目別補正率一覧表（水路トンネル）】 [略]

作業項目別補正の内容と留意事項

① ～ ④ [略]

⑤ 留意事項…………… 1つの作業項目に複数の補正を行う場合は、各補正率を乗じて補正率を算出する。

用水路路線計画・用水路（開水路）設計対象延長50m未満及び水路トンネル設計対象延長25m未満の場合は、積算基準の歩掛を適用しない。

【6-1-1 用水路路線計画】～基本設計【作業項目別補正率一覧表（排水路）】 [略]

作業項目別補正の内容と留意事項

① ～ ② [略]

③ 留意事項…………… 1つの作業項目に複数の補正を行う場合は、各補正率を乗じて補正率を算出する。

排水路路線計画・排水路設計対象延長50m未満の場合は、積算基準の歩掛を適用しない。

【6-2-1 排水路路線計画】～【作業項目別補正率一覧表（パイプライン）】 [略]

作業項目別補正の内容と留意事項

① ～ ② [略]

③ 留意事項…………… 1つの作業項目に複数の補正を行う場合は、各補正率を乗じて補正率を算出する。

パイプライン路線計画・パイプライン設計対象延長50m未満の場合は、積算基準の歩掛を適用しない。

【6-3-1 パイプライン路線計画】～【作業項目別補正率一覧表（暗渠）】 [略]

作業項目別補正の内容と留意事項

① ～ ④ [略]

⑤ 留意事項…………… 1つの作業項目に複数の補正を行う場合は、各補正率を乗じて補正率を算出する。

設計対象延長10m未満の場合は、積算基準の歩掛を適用しない。

6 水路工

(1)～(2) [略]

(3) その他留意事項

下記の設計は含まれていないので、別途計上する。

1) [略]

2) パイプラインの耐震設計（応答変位法を用いたレベル1、レベル2地震動の検討、地盤変状に対する検討、液状化対策の検討）及び地震応答対策の検討

【作業項目別補正率一覧表（用水路路線計画）】～【作業項目別補正率一覧表（水路トンネル）】 [略]

作業項目別補正の内容と留意事項

① ～ ④ [略]

⑤ 留意事項…………… 1つの作業項目に複数の補正を行う場合は、各補正率を乗じて補正率を算出する。

【6-1-1 用水路路線計画】～基本設計【作業項目別補正率一覧表（排水路）】 [略]

作業項目別補正の内容と留意事項

① ～ ② [略]

③ 留意事項…………… 1つの作業項目に複数の補正を行う場合は、各補正率を乗じて補正率を算出する。

【6-2-1 排水路路線計画】～【作業項目別補正率一覧表（パイプライン）】 [略]

作業項目別補正の内容と留意事項

① ～ ② [略]

③ 留意事項…………… 1つの作業項目に複数の補正を行う場合は、各補正率を乗じて補正率を算出する。

【6-3-1 パイプライン路線計画】～【作業項目別補正率一覧表（暗渠）】 [略]

作業項目別補正の内容と留意事項

① ～ ④ [略]

⑤ 留意事項…………… 1つの作業項目に複数の補正を行う場合は、各補正率を乗じて補正率を算出する。

【6-4-1 暗渠】～【作業項目別補正率一覧表（サイホン）】 [略]

作業項目別補正の内容と留意事項

① ～ ③ [略]

④ 留意事項……………既製品を使用する場合、標準断面の作成分、構造計算、数量計算の歩掛は6-3 項基本設計パイプラインの歩掛に準ずる。

1つの作業項目に複数の補正を行う場合は各補正率を乗じて補正率を算出する。

設計対象延長 10m未満の場合は、積算基準の歩掛を適用しない。

【6-4-18 サイホン】～【補正適用表（水路横断構造物）】 [略]

7 ・ 8 [略]

【6-4-1 暗渠】～【作業項目別補正率一覧表（サイホン）】 [略]

作業項目別補正の内容と留意事項

① ～ ③ [略]

④ 留意事項……………既製品を使用する場合、標準断面の作成分、構造計算、数量計算の歩掛は6-3 項基本設計パイプラインの歩掛に準ずる。

1つの作業項目に複数の補正を行う場合は各補正率を乗じて補正率を算出する。

【6-4-18 サイホン】～【補正適用表（水路横断構造物）】 [略]

7 ・ 8 [略]

9 営農飲雑用水施設

(1)～(3) [略]

作業項目	【9-1 営農飲雑用水施設】 作業内容	歩掛基準 (単位)	歩掛						特記事項及び 補正
			技師 長	主任 技師	技師 A	技師 B	技師 C	技術 員	
[略]	[略]	[略]	[略]						[略]

【補正適用表】 [基本設計]

作業項目	補正項目	難易度 補正	設計面積 補正	配水池容量 補正	距離 補正	箇所数 補正
1 現地調査						
1-1 現地踏査		○	○			
1-2 給水施設計画調査		○	○			
1-3 水源量調査		○				
1-4 資料収集		○				
1-5 資料の検討		○				
2 施設計画						
2-1 給水量		○	○			
2-2 基本構想の策定		○	○			
2-3 基本計画		○	○			
3 取水施設設計						
3-1 構造図作成		○				○
3-2 数量計算		○				○
4 導水施設設計						
4-1 設計図作成		○			○	
4-2 数量計算		○			○	
5 浄水施設設計						
5-1 施設規模の検討		○				○
5-2 設計図作成		○				○
5-3 数量計算		○				○
6 送水管路施設設計						
6-1 設計図作成		○			○	
6-2 数量計算		○			○	
7 加圧ポンプ場施設設計						
7-1 設計図作成		○		○		
7-2 数量計算		○		○		
8 配水池施設設計						
8-1 設計図作成		○		○		
8-2 数量計算		○		○		
9 配水管路施設設計						
9-1 設計図作成		○			○	
9-2 数量計算		○			○	
10 水管橋設計						
10-1 設計図作成		○				○
10-2 数量計算		○				○
11 施工計画		○				
12 工事費積算		○				
13 点検取りまとめ		○	○			

9 営農飲雑用水施設

(1)～(3) [略]

作業項目	【9-1 営農飲雑用水施設】 作業内容	歩掛基準 (単位)	歩掛						特記事項及び 補正
			技師 長	主任 技師	技師 A	技師 B	技師 C	技術 員	
[略]	[略]	[略]	[略]						[略]

【補正適用表】 [基本設計]

作業項目	補正項目	難易度 補正	設計面積 補正	配水池容量 補正	距離 補正	箇所数 補正
1 現地調査						
1-1 現地踏査		○	○			
1-2 給水施設計画調査		○	○			
1-3 水源量調査		○				
1-4 資料収集		○				
1-5 資料の検討		○				
2 施設計画						
2-1 給水量		○	○			
2-2 基本構想の策定		○	○			
2-3 基本計画		○	○			
3 取水施設設計						
3-1 構造図作成		○				○
3-2 数量計算		○				○
4 導水施設設計						
4-1 設計図作成		○			○	
4-2 数量計算		○			○	
5 浄水施設設計						
5-1 施設規模の検討		○				○
5-2 設計図作成		○				○
5-3 数量計算		○				○
6 送水管路施設設計						
6-1 設計図作成		○			○	
6-2 数量計算		○			○	
7 加圧ポンプ場施設設計						
7-1 設計図作成		○		○		
7-2 数量計算		○		○		
8 配水池施設設計						
8-1 設計図作成		○		○		
8-2 数量計算		○		○		
9 配水管路施設設計						
9-1 設計図作成		○			○	
9-2 数量計算		○			○	
10 水管橋設計						
10-1 設計図作成		○			○	○
10-2 数量計算		○			○	○
11 施工計画		○				
12 工事費積算		○				
13 点検取りまとめ		○	○			

[実施設計] 作業項目	【9-2 営農飲雑用水施設】 作業内容	歩掛基準 (単位)	歩掛						特記事項及び 補正
			技師 長	主任 技師	技師 A	技師 B	技師 C	技術 員	
[略]	[略]	[略]	[略]						[略]

【補正適用表】 [実施設計]

作業項目	補正項目	難易度 補正	設計面積 補正	配水池容量 補正	距離 補正	箇所数 補正
1 現地調査						
1-1 現地踏査		○	○			
1-2 給水施設計画調査		○				
1-3 水源量調査		○				
1-4 資料収集		○				
1-5 資料の検討		○	○			
2 施設計画						
2-1 給水量		○				
2-2 基本構想の策定		○				
2-3 基本計画		○	○			
3 取水施設設計						
3-1 構造図作成		○				○
3-2 数量計算		○				○
4 導水施設設計						
4-1 設計図作成		○			○	
4-2 数量計算		○			○	
5 浄水施設設計						
5-1 施設規模の検討		○				○
5-2 設計図作成		○				○
5-3 数量計算		○				○
6 送水管路施設設計						
6-1 設計図作成		○			○	
6-2 数量計算		○			○	
7 加圧ポンプ場施設設計						
7-1 設計図作成		○		○		
7-2 数量計算		○		○		
8 配水池施設設計						
8-1 設計図作成		○		○		
8-2 数量計算		○		○		
9 配水管路施設設計						
9-1 設計図作成		○	—		○	
9-2 数量計算		○	—		○	
10 水管橋設計						
10-1 設計図作成		○			—	○
10-2 数量計算		○			—	○
11 施工計画		○				
12 工事費積算		○				
13 点検取りまとめ		○	○			

[実施設計] 作業項目	【9-2 営農飲雑用水施設】 作業内容	歩掛基準 (単位)	歩掛						特記事項及び 補正
			技師 長	主任 技師	技師 A	技師 B	技師 C	技術 員	
[略]	[略]	[略]	[略]						[略]

【補正適用表】 [実施設計]

作業項目	補正項目	難易度 補正	設計面積 補正	地形 補正	距離 補正	箇所数 補正
1 現地調査						
1-1 現地踏査		○	○			
1-2 給水施設計画調査		○				
1-3 水源量調査		○				
1-4 資料収集		○				
1-5 資料の検討		○	○			
2 施設計画						
2-1 給水量		○				
2-2 基本構想の策定		○				
2-3 基本計画		○	○			
3 取水施設設計						
3-1 構造図作成		○				○
3-2 数量計算		○				○
4 導水施設設計						
4-1 設計図作成		○			○	
4-2 数量計算		○			○	
5 浄水施設設計						
5-1 施設規模の検討		○				○
5-2 設計図作成		○				○
5-3 数量計算		○				○
6 送水管路施設設計						
6-1 設計図作成		○			○	
6-2 数量計算		○			○	
7 加圧ポンプ場施設設計						
7-1 設計図作成		○		○		
7-2 数量計算		○		○		
8 配水池施設設計						
8-1 設計図作成		○		○		
8-2 数量計算		○		○		
9 配水管路施設設計						
9-1 設計図作成		○	○			
9-2 数量計算		○	○			
10 水管橋設計						
10-1 設計図作成		○			○	○
10-2 数量計算		○			○	○
11 施工計画		○				
12 工事費積算		○				
13 点検取りまとめ		○	○			

10 農道

《共通事項》

(1) [略]

(2) その他留意事項

1) 10-7、10-8 橋梁以外の工種について、レベル2地震動による検討は別途計上する。

《工種別適用1》 [略]

《工種別適用2》【構想設計】10-2 道路計画

【基本設計】10-3 "

(1) ~ (4) [略]

構想設計・基本設計【作業項目別補正率一覧表（道路計画）】 [略]

留意事項

① ~ ③ [略]

④設計対象延長50m未満の場合は、積算基準の歩掛を適用しない。

【10-2 道路計画】～【補正適用表（道路計画）】 [略]

《工種別適用3》【基本設計】10-4 道路トンネル

(1) ~ (3) [略]

《工種別適用4》【実施設計】10-5 道路トンネル

(1)、(2) [略]

【作業項目別補正率一覧表（道路トンネル）】 [略]

留意事項

① ~ ③ [略]

④設計対象延長15m未満の場合は、積算基準の歩掛を適用しない。

【10-4 道路トンネル】～【補正適用表（道路トンネル）】[実施設計] [略]

《工種別適用5》～《工種別適用11》 [略]

《工種別適用12》【実施設計】10-10 門型ラーメン・箱型函渠

(1) ~ (6) [略]

(7) 設計歩掛

[実施設計]		1箇所当たり歩掛						
【10-10 門型ラーメン・箱型函渠】		主任 技術者	技師長	主任 技師	技師A	技師B	技師C	技術員
設計工種	作業項目							
門型ラーメン (1連1層)	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]
箱型函渠 (1連1層)	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]

(注) (1)～(2)

10 農道

《共通事項》

(1) [略]

[新設]

《工種別適用1》 [略]

《工種別適用2》【構想設計】10-2 道路計画

【基本設計】10-3 "

(1) ~ (4) [略]

構想設計・基本設計【作業項目別補正率一覧表（道路計画）】 [略]

留意事項

① ~ ③ [略]

[新設]

【10-2 道路計画】～【補正適用表（道路計画）】 [略]

《工種別適用3》【基本設計】10-4 道路トンネル

(1) ~ (3) [略]

《工種別適用4》【実施設計】10-5 道路トンネル

(1)、(2) [略]

【作業項目別補正率一覧表（道路トンネル）】 [略]

留意事項

① ~ ③ [略]

[新設]

【10-4 道路トンネル】～【補正適用表（道路トンネル）】[実施設計] [略]

《工種別適用5》～《工種別適用11》 [略]

《工種別適用12》【実施設計】10-10 門型ラーメン・箱型函渠

(1) ~ (6) [略]

(7) 設計歩掛

[実施設計]		1箇所当たり歩掛						
【10-10 門型ラーメン・箱型函渠】		主任 技術者	技師長	主任 技師	技師A	技師B	技師C	技術員
設計工種	作業項目							
門型ラーメン (1連1層)	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]
箱型函渠 (1連1層)	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]

(注) (1)～(2)

(3) 形式比較検討を行う必要のある場合は、基本設計の必要区分を計上する。

《工種別適用 13》 [略]

《工種別適用 14》【実施設計】 10-12 擁壁・補強土壁

- (1) ~ (3) [略]
 (4) 全体補正
 1) 設計条件の区分による補正

イ) 逆T型擁壁・重力式擁壁

補正条件	補正係数		備 考
	逆T型	重力式	
① 基本設計有り	0.9	0.9	・基本設計を行ったうえで実施設計を行う場合に適用 ・概略構造計算を実施していない場合は除く
② 同一断面で施工場所が異なる場合 (類似構造物)	0.8	0.8	・構造計算及びスベリ安定計算の解析の両方を行わずに設計を行う場合に適用 ・①との補正の組合せは行わない

ロ) モタレ式・井桁・大型ブロック積 [略]

ハ) 補強土壁 (テールアルメ・多数アンカー式擁壁等)

補正条件	補正係数	備 考
	補強土壁	
① 基本設計有り	0.9	・基本設計を行ったうえで実施設計を行う場合に適用 ・概略構造計算を実施していない場合は除く
② 同一断面で施工場所が異なる場合 (類似構造物)	0.8	・構造計算及びスベリ安定計算の解析の両方を行わずに設計を行う場合に適用 ・①との補正の組合せは行わない

(5) [略]

(6) 設計歩掛

[実施設計]		1 箇所 当 たり 歩 掛						
【10-12 擁壁・補強土壁】		主任 技術者	技師長	主任 技師	技師A	技師B	技師C	技術員
設計工種	作業項目							
逆T式擁壁	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]
重力式擁壁	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]
モタレ式擁壁 井桁積擁壁 大型ブロック積擁壁	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]
補強土壁 (テールアルメ、多数アンカー式擁壁等)	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]

(注) (1)~(4) [略]

(5) 逆T式擁壁の歩掛は、L型擁壁にも適用できるものとする。

(6) 形式比較検討を行う必要のある場合は、基本設計の必要区分を計上する。

【補正適用表】 [略]

[新設]

《工種別適用 13》 [略]

《工種別適用 14》【実施設計】 10-12 擁壁・補強土壁

- (1) ~ (3) [略]
 (4) 全体補正
 1) 設計条件の区分による補正

イ) 逆T型擁壁・重力式擁壁

補正条件	補正係数		備 考
	逆T型	重力式	
① 基本設計有り	0.9	0.9	・基本設計を行ったうえで実施設計を行う場合に適用 ・概略構造計算を実施していない場合は除く
② 同一断面で施工場所が異なる場合 (類似構造物)	0.8	0.8	・構造計算及びスベリ安定解析を行わずに設計を行う場合に適用 ・①との補正の組合せは行わない

ロ) モタレ式・井桁・大型ブロック積 [略]

ハ) 補強土壁 (テールアルメ・多数アンカー式擁壁等)

補正条件	補正係数	備 考
	補強土壁	
① 基本設計有り	0.9	・基本設計を行ったうえで実施設計を行う場合に適用 ・概略構造計算を実施していない場合は除く
② 同一断面で施工場所が異なる場合 (類似構造物)	0.8	・構造計算及びスベリ安定解析を行わずに設計を行う場合に適用 ・①との補正の組合せは行わない

(5) [略]

(6) 設計歩掛

[実施設計]		1 箇所 当 たり 歩 掛						
【10-12 擁壁・補強土壁】		主任 技術者	技師長	主任 技師	技師A	技師B	技師C	技術員
設計工種	作業項目							
逆T式擁壁	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]
重力式擁壁	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]
モタレ式擁壁 井桁積擁壁 大型ブロック積擁壁	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]
補強土壁 (テールアルメ、多数アンカー式擁壁等)	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]

(注) (1)~(4) [略]

[新設]

【補正適用表】 [略]

《工種別適用 15》 [略]

《工種別適用 16》【実施設計】 10-14 法面工

(1) ~ (6) [略]

(7) 設計歩掛

[実施設計]		1 箇所 当 たり 歩 掛						
【10-14 法面工】		主任 技術者	技師長	主任 技師	技師A	技師B	技師C	技術員
設計工種	作業項目							
場所打ち法枠	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]
アンカー付き 場所打ち法枠	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]

(注) (1) ~ (5)

(6) 形式比較検討を行う必要のある場合は、基本設計の必要区分を計上する。

【補正適用表】 [略]

11 ・ 12 [略]

《工種別適用 15》 [略]

《工種別適用 16》【実施設計】 10-14 法面工

(1) ~ (6) [略]

(7) 設計歩掛

[実施設計]		1 箇所 当 たり 歩 掛						
【10-14 法面工】		主任 技術者	技師長	主任 技師	技師A	技師B	技師C	技術員
設計工種	作業項目							
場所打ち法枠	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]
アンカー付き 場所打ち法枠	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]	[略]

(注) (1) ~ (5)

[新設]

【補正適用表】 [略]

11 ・ 12 [略]

(別紙) 機能診断業務の積算参考歩掛について (平成 21 年 3 月 31 日付け 20 農振第 2290 号農林水産省農村振興局整備部長通知) 一部改正新旧対照表

(下線の部分は改正部分)

改 正 後	現 行																																				
別 紙	別 紙																																				
機能診断業務の積算参考歩掛	機能診断業務の積算参考歩掛																																				
第 1 ～第 4 [略]	第 1 ～第 4 [略]																																				
第 5 設計業務の積算参考歩掛	第 5 設計業務の積算参考歩掛																																				
1 機能診断	1 機能診断																																				
1-1 [略]	1-1 [略]																																				
1-2 機能診断作業項目一覧表	1-2 機能診断作業項目一覧表																																				
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">作 業 項 目</th> <th style="text-align: center;">作 業 内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1～15 [略]</td> <td></td> </tr> <tr> <td>16 農業水利ストック情報データの<input style="color: red;" type="text" value="入力及び登録"/></td> <td><u>上記の作業において作成した資料により</u>農業水利ストック情報データベースの<input style="color: red;" type="text" value="入力及び登録を行う。"/></td> </tr> <tr> <td>17 [略]</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	作 業 項 目	作 業 内 容	1～15 [略]		16 農業水利ストック情報データの <input style="color: red;" type="text" value="入力及び登録"/>	<u>上記の作業において作成した資料により</u> 農業水利ストック情報データベースの <input style="color: red;" type="text" value="入力及び登録を行う。"/>	17 [略]		<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">作 業 項 目</th> <th style="text-align: center;">作 業 内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1～15 [略]</td> <td></td> </tr> <tr> <td>16 農業水利ストック情報データの<input style="color: red;" type="text" value="作成"/></td> <td>農業水利ストック情報データベースを<input style="color: red;" type="text" value="作成する。"/></td> </tr> <tr> <td>17 [略]</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	作 業 項 目	作 業 内 容	1～15 [略]		16 農業水利ストック情報データの <input style="color: red;" type="text" value="作成"/>	農業水利ストック情報データベースを <input style="color: red;" type="text" value="作成する。"/>	17 [略]																					
作 業 項 目	作 業 内 容																																				
1～15 [略]																																					
16 農業水利ストック情報データの <input style="color: red;" type="text" value="入力及び登録"/>	<u>上記の作業において作成した資料により</u> 農業水利ストック情報データベースの <input style="color: red;" type="text" value="入力及び登録を行う。"/>																																				
17 [略]																																					
作 業 項 目	作 業 内 容																																				
1～15 [略]																																					
16 農業水利ストック情報データの <input style="color: red;" type="text" value="作成"/>	農業水利ストック情報データベースを <input style="color: red;" type="text" value="作成する。"/>																																				
17 [略]																																					
1-3 線的構造物における機能診断	1-3 線的構造物における機能診断																																				
(1) [略]	(1) [略]																																				
(2) 補 正 本歩掛における補正は次のとおりである。 なお、複合補正は行わない。	(2) 補 正 本歩掛における補正は次のとおりである。 なお、複合補正は行わない。																																				
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="3" style="text-align: left;">【作業項目別補正率一覧表】</th> </tr> <tr> <th style="text-align: center;">(10km 当たり歩掛)</th> <th colspan="2" style="text-align: center;">補正率 (距離補正)</th> </tr> <tr> <th style="text-align: center;">作業項目</th> <th style="text-align: center;">開水路、暗渠</th> <th style="text-align: center;">水路トンネル</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1～15 [略]</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>16 農業水利ストック情報データの<input style="color: red;" type="text" value="入力及び登録"/></td> <td colspan="2" style="text-align: center;">0.30n+0.70</td> </tr> <tr> <td>17 [略]</td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table>	【作業項目別補正率一覧表】			(10km 当たり歩掛)	補正率 (距離補正)		作業項目	開水路、暗渠	水路トンネル	1～15 [略]			16 農業水利ストック情報データの <input style="color: red;" type="text" value="入力及び登録"/>	0.30n+0.70		17 [略]			<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="3" style="text-align: left;">【作業項目別補正率一覧表】</th> </tr> <tr> <th style="text-align: center;">(10km 当たり歩掛)</th> <th colspan="2" style="text-align: center;">補正率 (距離補正)</th> </tr> <tr> <th style="text-align: center;">作業項目</th> <th style="text-align: center;">開水路、暗渠</th> <th style="text-align: center;">水路トンネル</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1～15 [略]</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>16 農業水利ストック情報データの<input style="color: red;" type="text" value="作成"/></td> <td colspan="2" style="text-align: center;">0.30n+0.70</td> </tr> <tr> <td>17 [略]</td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table>	【作業項目別補正率一覧表】			(10km 当たり歩掛)	補正率 (距離補正)		作業項目	開水路、暗渠	水路トンネル	1～15 [略]			16 農業水利ストック情報データの <input style="color: red;" type="text" value="作成"/>	0.30n+0.70		17 [略]		
【作業項目別補正率一覧表】																																					
(10km 当たり歩掛)	補正率 (距離補正)																																				
作業項目	開水路、暗渠	水路トンネル																																			
1～15 [略]																																					
16 農業水利ストック情報データの <input style="color: red;" type="text" value="入力及び登録"/>	0.30n+0.70																																				
17 [略]																																					
【作業項目別補正率一覧表】																																					
(10km 当たり歩掛)	補正率 (距離補正)																																				
作業項目	開水路、暗渠	水路トンネル																																			
1～15 [略]																																					
16 農業水利ストック情報データの <input style="color: red;" type="text" value="作成"/>	0.30n+0.70																																				
17 [略]																																					
作業項目別補正の内容と留意事項 [略]	作業項目別補正の内容と留意事項 [略]																																				
(3) 開水路、暗渠歩掛表	(3) 開水路、暗渠歩掛表																																				

作業項目	単位	10km 当たり歩掛						特記事項
		技師長	主任技師	技師A	技師B	技師C	技術員	
1～15 [略]								
16 農業水利ストック情報データの <input type="text" value="入力及び登録"/>	km				1.0	1.0		
17 [略]								

(注) [略]

(4) 水路トンネル歩掛表

作業項目	単位	10km 当たり歩掛						特記事項
		技師長	主任技師	技師A	技師B	技師C	技術員	
1～15 [略]								
16 農業水利ストック情報データの <input type="text" value="入力及び登録"/>	km				1.0	1.0		
17 [略]								

(注) [略]

1-4 点的構造物における機能診断

(1) [略]

(2) 補正

本歩掛における補正は次のとおり。

【作業項目別補正率一覧表】		
(1 施設当たり歩掛)	補正率 (構造物補正)	
作業項目	頭首工	機場
1～15 [略]		
16 農業水利ストック情報データの <input type="text" value="入力及び登録"/>	1.0	
17 [略]		

(3) 頭首工、機場歩掛

作業項目	単位	10 施設当たり歩掛						特記事項
		技師長	主任技師	技師A	技師B	技師C	技術員	
1～15 [略]								
16 農業水利ストック情報データの <input type="text" value="入力及び登録"/>	施設				4.5	4.5		
17 [略]								

(注) [略]

第6 [略]

作業項目	単位	10km 当たり歩掛						特記事項
		技師長	主任技師	技師A	技師B	技師C	技術員	
1～15 [略]								
16 農業水利ストック情報データの <input type="text" value="作成"/>	km				1.0	1.0		
17 [略]								

(注) [略]

(4) 水路トンネル歩掛表

作業項目	単位	10km 当たり歩掛						特記事項
		技師長	主任技師	技師A	技師B	技師C	技術員	
1～15 [略]								
16 農業水利ストック情報データの <input type="text" value="作成"/>	km				1.0	1.0		
17 [略]								

(注) [略]

1-4 点的構造物における機能診断

(1) [略]

(2) 補正

本歩掛における補正は次のとおり。

【作業項目別補正率一覧表】		
(1 施設当たり歩掛)	補正率 (構造物補正)	
作業項目	頭首工	機場
1～15 [略]		
16 農業水利ストック情報データの <input type="text" value="作成"/>	1.0	
17 [略]		

(3) 頭首工、機場歩掛

作業項目	単位	10 施設当たり歩掛						特記事項
		技師長	主任技師	技師A	技師B	技師C	技術員	
1～15 [略]								
16 農業水利ストック情報データの <input type="text" value="作成"/>	施設				4.5	4.5		
17 [略]								

(注) [略]

第6 [略]

改正後

現行

別紙

別紙

1 測量機械等損料 [略]

番号	機械名	規格	損料額	単位	摘要
1	レベル	[略]	<u>8,040</u>	[略]	[略]
2	〃	[略]	<u>4,450</u>	[略]	[略]
3	〃	[略]	<u>1,750</u>	[略]	[略]
4	水準測量作業用電卓		<u>1,520</u>	[略]	[略]
5	トータルステーション	[略]	<u>7,540</u>	[略]	
6	〃	[略]	<u>5,020</u>	[略]	
7	〃	[略]	<u>2,330</u>	[略]	
8	パーソナルコンピュータ	[略]	<u>420</u>	[略]	
9	座標展開機	[略]	[略]	[略]	[略]
10	自動製図機	[略]	<u>1,370</u>	[略]	[略]
11	図形編集装置	[略]	<u>3,090</u>	[略]	
12	カラー静電プロッター	[略]	[略]	[略]	[略]
13	デジタイザ	[略]	<u>910</u>	[略]	[略]
14	G N S S 測量機	[略]	<u>8,040</u>	[略]	
15	〃	[略]	<u>4,850</u>	[略]	
16	パーソナルコンピュータ	[略]	<u>320</u>	[略]	
17	G N S S 解析用計算機	[略]	<u>3,430</u>	[略]	[略]

1 測量機械等損料 [略]

番号	機械名	規格	損料額	単位	摘要
1	レベル	[略]	<u>6,700</u>	[略]	[略]
2	〃	[略]	<u>3,710</u>	[略]	[略]
3	〃	[略]	<u>1,460</u>	[略]	[略]
4	水準測量作業用電卓		<u>1,270</u>	[略]	[略]
5	トータルステーション	[略]	<u>6,280</u>	[略]	
6	〃	[略]	<u>4,760</u>	[略]	
7	〃	[略]	<u>1,940</u>	[略]	
8	パーソナルコンピュータ	[略]	<u>350</u>	[略]	
9	座標展開機	[略]	[略]	[略]	[略]
10	自動製図機	[略]	<u>980</u>	[略]	[略]
11	図形編集装置	[略]	<u>2,210</u>	[略]	
12	カラー静電プロッター	[略]	[略]	[略]	[略]
13	デジタイザ	[略]	<u>650</u>	[略]	[略]
14	G N S S 測量機	[略]	<u>6,700</u>	[略]	
15	〃	[略]	<u>4,040</u>	[略]	
16	パーソナルコンピュータ	[略]	<u>280</u>	[略]	
17	G N S S 解析用計算機	[略]	<u>2,860</u>	[略]	[略]

2 記録映像製作機械等損料

番号	機械名	規格	損料額	単位	摘要
1	デジタルビデオカメラ (HD)	[略]	[略]	[略]	
2	バッテリーライト		[略]	[略]	
3	クォーツライト	[略]	[略]	[略]	
4	マイクروفオン		[略]	[略]	
5	航空機 セスナ機	[略]	<u>80,000</u>	[略]	
6	〃 ヘリコプター	[略]	[略]	[略]	

2 記録映像製作機械等損料 [略]

番号	機械名	規格	損料額	単位	摘要
1	デジタルビデオカメラ (HD)	[略]	[略]	[略]	
2	バッテリーライト		[略]	[略]	
3	クォーツライト	[略]	[略]	[略]	
4	マイクروفオン		[略]	[略]	
5	航空機 セスナ機	[略]	<u>80,400</u>	[略]	
6	〃 ヘリコプター	[略]	[略]	[略]	